



梅雨が明け、徳山駅前の噴水で水遊びする人たち
11月13日午後1時18分
(撮影・山下悟史)

猛暑夏本番

中国地方梅雨明け

気象庁は13日、中国地方が梅雨明けしたとみられると発表した。5県とも平年より6日早い。山口県は昨年より17日、広島、岡山、島根、鳥取の4県は18日早かった。山口市で35・1度を観測し今年初めて35度を超える猛暑日になったのはじめ、多くの地点で最高気温が30度以上になった。
(31面に関連記事)

周南市では午前から強い日差しが照りつけ、日傘を差して歩く人が目立った。JR徳山駅前の噴水広場では、子どもたちがはしゃいでいた。市内の

さん は長女 ちゃん
と訪れ「いよいよ夏本番。水で遊ばせたい」と見守った。

下関地方気象台などによると、この日は高気圧に覆われ、県内16地点のうち岩国市玖珂や防府市など9地点で今年の最高気温を記録した。中国地方では広島市中区が32・2度まで上がるなど、80地点のうち58地点で30度以上になった。

向こう1週間の中国地方は晴れる日が多いが、14日にかけて大気の状態が不安定になれば大雨の恐れがあるとして、警戒を呼び掛けている。

(川上裕)

中国新聞社の許諾を得ています

2021年7月15日 掲載